

(2016年度～2020年度活動報告)

1. 学術集会の開催

(1) 学術集会

年次学術集会を以下の通り開催した。

第64回日本ウイルス学会学術集会

テーマ：Virus Research – Over Countries and Generations

会期：2016年10月23日～10月25日

会場：札幌コンベンションセンター

会長：有川 二郎（北海道大学大学院医学研究科）

第65回日本ウイルス学会学術集会

テーマ：Living with Viruses

会期：2017年10月24日～10月26日

会場：大阪国際会議場

会長：松浦 善治（大阪大学微生物病研究所）

第66回日本ウイルス学会学術集会

テーマ：Virus Research Insight and Serendipity

会期：2018年10月28日～10月30日

会場：京都テルサ

会長：小柳 義夫（京都大学ウイルス・再生医科学研究所）

第67回日本ウイルス学会学術集会

テーマ：ウイルス学と社会との接点

—ウイルス学が成し遂げたこと、これからなすべきこと—

会期：2019年10月29日～10月31日

会場：タワーホール船堀

会長：倉根 一郎（国立感染症研究所）

第68回日本ウイルス学会学術集会

※新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度から2021年度へ延期

(2) 関連学会との合同シンポジウム

関連学会と合同で以下のシンポジウムを開催した。

「Remarkable diversity and uniformity of viruses, 様々なウイルスの世界」

開催日：2019年10月31日

会場：タワーホール船堀

参加学会：日本ウイルス学会、日本細菌学会、日本植物病理学会

「感染と免疫の分子機構」

開催日：2020年2月19日

会 場：ウインクあいち

参加学会：日本細菌学会、日本ウイルス学会、日本生体防御学会、日本感染症学会

「臨床的課題を基礎からサイエンスし解決策を探る – インフルエンザと続発性細菌性肺炎を例として」

開催日：2020年8月19日

会 場：グランドニッコー東京 台場

参加学会：日本感染症学会、日本細菌学会、日本ウイルス学会、日本生体防御学会

2. 機関誌の刊行

- (1) 学会誌「ウイルス」第66巻(2016年度)～第70巻(2020年度)を発行した。
- (2) *Microbiology and Immunology* 誌 Vol.60(2016年度)～Vol.64(2020年度)を日本細菌学会、日本生体防御学会と共同で発行した。

3. 関連学術団体等との連携及び社会活動

- (1) 日本医学会及び加盟学会との連携、情報の共有化を実施した。
- (2) 日本微生物学連盟及び加盟学会との連携、情報の共有化を実施した。
- (3) 国際微生物学連合(IUMS: International Union of Microbiological Societies)との連携、情報の共有化を実施した。
- (4) 市民公開講座を以下の通り実施した。
「市民公開講座 ウイルスって何? どうして病気になるの?」
開催日：2016年10月22日
会 場：北海道大学クラーク会館
「市民公開講座 ウイルスと生きる」
開催日：2017年10月22日
会 場：グランドフロント大阪北館タワーC

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

- (1) 日本ウイルス学会「杉浦奨励賞」の選考、授賞(2016年度～2020年度各年3名 計15名)を実施した。